



あomor県民カレッジ 組織図

令和8年4月1日現在

連携機関をはじめとする県内全域のネットワークにより総合的に学びを支援します。

本部・事務局

学長：青森県知事 本部：青森県教育委員会

事務局：青森県総合社会教育センター
(指定管理者 学び・生かすあomorグループ)

連携機関連絡
会議の開催

連携機関《280団体》他

国・県・市町村・大学・高等学校・各種学校・企業・各種団体・体験施設等

教養学習コース 対象：高校生以上
子どもカレッジコース 対象：幼児～中学生

入学手続き

- ・学生証・カレッジ手帳の送付

単位認定

- ・認定証・奨励賞の交付
- ・認定証交付者表彰式の開催

認証証交付件数：のべ183件
認定証交付者数(実数)：154人

学習情報の提供

- ・所内におけるチラシ配架
- ・ホームページ上での学習機会情報の提供
- ・生涯学習情報誌「てのひら」での情報提供

学習機会の提供

- ・講座やイベントの開催

講座、イベント、体験等の学習機会（学びの場）を提供

ボランティアの募集・活動

入学申請

学習記録の提出

興味・関心のある学びの場を選択し、受講

テレビやラジオ、DVD、インターネットを利用した学習

地域でのボランティア活動など社会参加活動

学 生

学生数	計 28,818名
教養学習コース	: 26,587名
子どもカレッジコース	: 2,231名



あおもり県民カレッジ 特徴としくみ

令和 8年 4月1日現在

あおもり県民カレッジは、だれでも、いつでも入学でき、好きなことを自分のペースで学習できます。特定のキャンパスはありません。学ぼうと思った場所がどこでもキャンパスです。

だれでも：年齢制限はありません。

いつでも：随時入学が可能です。

好きなことを：自分の興味・関心のあることを自分で選んで学びます。

※インターネットの青森県学習情報提供システム（ありすネット）で学びたいことや講師を検索することができます。

自分のペースで：講座等を受講するだけでなく、テレビやインターネット、読書など自宅で学んだことも「単位※」として認定されます。

※「単位」とは？

学習の方法や内容により、1単位の目安・基準を下記のように設定しています。学んだ内容や感想を「学習記録」に記入し、「県民カレッジ手帳」に綴じこんでおきます。「学習の足跡（一覧）」にも記録しておく、自身の単位数が計算できます。

《単位の基準》

単位となる活動		1 単位
1	講座、講演会、教室等に参加	1 時間
2	見学・鑑賞・体験施設を利用	1 回
3	DVD・ビデオ教材を視聴	1 作品
4	テレビ・ラジオ番組を視聴	1 番組
5	インターネット講座を視聴	1 講座
6	社会参加活動に参加	1 時間
7	読書	1 冊

社会参加活動とは、学習や体験を通じて身に付けた知識や技術などを生じたボランティア活動など、地域のために行われる活動を指します。

たとえば、福祉・災害ボランティアや学校支援ボランティア、登下校時見守り、まちづくりの活動、リサイクル活動など、様々な活動が挙げられます。

■ 単位認定の申請方法

教養学習コースは100単位、子どもカレッジコースは50単位になったら、学習記録や子どもカレッジ手帳を事務局にお届けください（持参、郵送、メール、スマホ）。下表の基準により、認定証と各種奨励賞を交付します。（取得した単位は、期限がありません。）また、毎年度9月末に開催する「生涯学習フェア」の一環として、学長（知事）が出席する認定証交付者表彰式を実施し、前年8月1日～7月31日の1年間に単位認定された方を対象に、認定証及び奨励賞を交付しています。



教養学習コース

- ◎ 認定証 100単位ごとに交付
- ◎ 奨励賞

200単位：県民カレッジ学士賞
 500単位：県民カレッジ修士賞
 1000単位：県民カレッジ博士賞
 2000単位：県民カレッジ学長賞

※2000単位を超えた場合は、さらに1000単位ごとに学長賞を交付



子どもカレッジコース

- ◎ 認定証 50単位ごとに交付
- ◎ 奨励賞

100単位・・・子どもカレッジ学士賞
 200単位・・・子どもカレッジ修士賞
 300単位・・・子どもカレッジ博士賞
 500単位・・・子どもカレッジ学長賞

※500単位を超えた場合は、さらに500単位ごとに学長賞を交付

県民カレッジ学生証を提示すると、入館料の割引やプレゼントがもらえる施設があります。特典の一覧は、あおもり県民カレッジのホームページに記載しています。